



平成20年10月5日発行

「縁」あって……



社会福祉法人 慈光園 園長 内海敏行

大和高田市立病院の事務局長を最後に平成20年3月で公務を退任いたしました。激動の病院環境と対峙しながらの7年間でありますが、県内外の病院群のなかでは高く評価された優れた病院運営を形成してまいりました。少しゆとりをもった生活を望み、同時期に退職しました妻との小旅行・モーニング軽食の散策・野菜作りに喜びを感じる日々を過ごしてまいりました。60歳の還暦を迎え、35歳から21年間、小学生を対象にバドミントンを指導してまいりました経験を少し生かしながら「小学生囲碁教室」のお手伝いをしようかと考える日々でした。ある日に新聞の記事が目にとまりました。・・・「歓喜の歌」を合唱しよう・・・妻と「60歳の手習い」を始めようと軽い気持ちで参加することになりました。

その練習日が近づいた時に、慈光園での仕事の声がかかりました。お断りする何らかの理由もありませんでしたので、これも「・・・縁・・・」であろうと7月から勤務させていただきました。ところが合唱の練習は想像以上に過酷なものです。楽譜が読めない・和音が判らない・楽譜の音がでない・他人の音が聞き取れない・もちろんドイツ語は皆無であります。年末まで何とか皆さんについていくことができましたら幸いかと考えていますが、日々努力する以外に何もものないと考えています。

園に目を向けますと、新しい制度の福祉事業に職員が翻弄されているように感じますが、歴史ある慈光園であります。まだまだ職員の本来の力が潜んでいるように思われます。職域間の小さな壁を取り除きながら、並列な職員関係を築き、楽しく健やかな職場環境の整備に全力を傾注する覚悟であります。職員の健やかな感性が入園者への心配りに繋がり、入園者が楽しく過ごせるものと確信しています。

家族会の皆様には、今後とも園・職員に対しましての様々なご支援とご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

この1年

行事あれこれ

毎週 来てくださるボランティア
毎月 来てくださるボランティア
毎月開催する行事
よく開催する行事
利用者さんのクラブ活動
毎年定期的な訪問

喫茶みち、弁天宗
安来会、ひまわりグループの清掃奉仕、
売店、誕生月外食会、理髪、誕生会、
外出会、弁天座の観劇、
ご詠歌、習字、カラオケ、
ローターアクト、陵西幼稚園、尺八、五十鈴会、
フラダンス、サークル太陽、大正琴、
西大和シルバーズ、若葉会、コーローナ
マッサージ、マミーズ・マコ
陵西民謡教室



春

4月 「心機一転」

4月1日フレッシュ職員3名の入社式が行なわれ、利用者さんの居室では、カーテンも新しいものと交換され、心機一転新年度が始まりました。

交通安全週間に合わせて「交通安全ニュース」を配布し、通勤途上や利用者さんの送迎時、車の運転にはくれぐれも注意して、安全運転を心がけるようお願いしました。

職員研修として、「認知症ケアについて」慈光園の職員2名が半年にわたり研究してきたことを園内研修会で発表していただきました。

誕生会

誕生会では西大和シルバーズの皆さんが来園いただき、バンド演奏をしていただきました。メンバーの中にはかなりのオールドボーイもいらっしゃいましたが、ゆったりとした演奏に利用者さんもうっとりされていました。



(満開の桜を楽しむ利用者さんと職員)

さくら祭

今年は少し早めに桜が咲きましたが、4月6日慈光園の近くにある個人宅のお庭を訪問させていただき、さくら祭を開催しました。広いお庭を独占させていただき、利用者さんには移動の負担をかけず、職員とゆっくり桜の鑑賞をしていただけました。桜は枝ぶりの良い、樹齢50年ぐらいの立派なもので、満開の時に見ていただけました。

5月

誕生会と菖蒲湯

誕生会には若葉会の慰問があり、詩吟と舞踊を披露していただきました。4月から2階のホールに五月人形を飾り、端午の節句をお祝いしました。また上旬に菖蒲を湯船に浮かべ、菖蒲湯を楽しんでいただきました。

母の日

母の日には職員喫茶として、職員が利用者さんひとり一人に希望のケーキと飲み物の注文をとり、サービスしました。

外出会

外出会はかつらぎ公園に出かけ、満開のさつきを見ていただきました。今月も引続き弁天座の観劇会を開催しました。



(職員喫茶のひとつコマ)



(陵西幼稚園児の可愛い演技)

6月

父の日

父の日にも、母の日と同様に職員喫茶としてケーキとドリンクのサービスを行い、利用者さんは職員と楽しいひと時を過ごされました。

陵西幼稚園児の笑顔

毎年恒例となっていますが、今年も陵西幼稚園児が来られ、お年よりの交流会が開催されました。利用者さんも、園児のかわいい仕草や笑顔を見て何とも言えない良い笑顔をされていました。

夏



7月

花火大会

12日は近隣の野口地区の花火大会があり、よく見える慈光園のベランダや駐車場から見事な花火を鑑賞していただきました。

そうめん流し

七夕の日にそうめん流しを実施しました。筒に冷たいそうめんを流して、利用者さんに箸でつかみとっていただき、食べていただきました。

地藏盆

地藏盆には近隣の住職さんに来園いただき、利用者さんとともに、お参りしていただきました。



(2階ホールでやぐらを組んで盆踊り)



(今年は雨の心配も無く、花火を楽しめました)

8月

盆踊り

盆踊り大会では陵西民謡教室のボランティアの皆さんが音頭をとっていただき、利用者さんも輪に入ってすばらしい踊りを披露されていました。

盆法要

立秋とはいえ猛暑の中、盆法要を営み、先輩諸氏の供養をしました。

米寿のお祝い

大和高田市長が米寿を迎えられた利用者さんの祝いのため来園されました。家族様も多数参加され、一緒にお祝いしました。最後に記念写真をとり、いつまでも長生きされることを祈りました。

秋



9月

福祉大会

奈良県主催の福祉大会が橿原体育館で開催され、利用者さん12名、職員8名が参加しました。

毎年恒例のお月見、彼岸法要が終わるころには、朝晩涼しくなります。

またメディカルセンターから慈光園にポータブルレントゲンを持ち込んでいただき、車椅子の利用者さんの健康診断を実施しました。

9月1日奈良新聞に慈光園職員の写真が掲載されました！！

かかしコンテストに出品

慈光園デイサービスの利用者さんと職員が手作りのかかしをつくり、毎年明日香で開催されるコンテストに出品しました。8月31日職員が現地で飾り付けしているところを奈良新聞や産経新聞の取材受け、奈良新聞には、翌日写真とともに記事が掲載されました。

コンテストはNHKニュースでも紹介され、年々盛り上がっているようです。



(慈光園デイサービスに
優秀賞の賞状が授与されました)

優秀賞受賞

9月21日に見学者による投票が行なわれ、慈光園デイサービスが出品した2点のうち、『雨乞いの話を孫に聞かせるおばあさん』(写真・右)が優秀賞に、もう一点の『エコキャップかかし』が佳作に選ばれました。初出品・初受賞は珍しいということです。

9月20日、21日には、棚田のあぜ道に彼岸花が一斉に咲き、多くの散策者が訪れていました。写真右の作品の前では、家族そろって記念写真をとる人がたくさんいて、人だかりが絶えませんでした。



(奈良新聞に大きく掲載されました)

平成19年



(明日香公園にて)

11月

外出会

気候の良い時期に外出会として明日香方面へ出かけました。また最近人気上昇中の弁天座に伺い、大衆演劇を観ていただきました。美しかった、面白かった、と皆さんに喜んでいただけます。



(慈光園玄関先での餅つき)

冬



12月

餅つき大会と誕生会

年末にはお餅つきの大会を開き、3臼つきました。お元氣な利用者さんがおられ、昔取った『杵柄』をとられました。

今月の誕生会には女性グループの慰問を受け、ピアノとフルートのコンサートを開催しました。クリスマス会(忘年会)が終われば、いよいよ大晦日。

防火訓練

12月の防災訓練では、火災発生時の救出方法と人工呼吸方法等の講習を受けました。いざというときは、とっさの判断が要求されますので、職員も真剣に聞き入っていました。

平成20年1月

新年明けましておめでとうございます！

慈光園では元旦に、新年恒例の行事として、地蔵参りをさせていただきます。中庭に安置された地蔵様にお参りをし、1年の幸せを祈られます。そしてお神酒とするめや塩昆布を召し上がり、最後におみくじをひいて、一喜一憂されています。お神酒を飲みっぷりよく飲まれるときは喚声が上がります。

そして新年会（誕生会）、七草粥、鏡開き、小豆粥、といった行事が続き、それが終わればお正月気分もなくなっていきます。

2月

節分とバレンタインデー

節分の豆まきでは、職員が鬼役になり、利用者さんひとり一人を訪問し、豆をまいていただきました。利用者の方は鬼を見てニコニコされます。

バレンタインデーには、利用者さんにチョコレートを配りました。2月から1階正面玄関ホールにお雛様を飾ります。



(玄関に立派な門松)

(利用者さんの作品)



3月

桃の節句

ひな祭りとして、お雛様の飾りを中旬まで続けます。毎年利用者さんから「早よう片付けんかったら、お嫁にいけなくなる」と冗談が出ます。

誕生会では大正琴の慰問を受けました。彼岸法要が行なわれるころには、だいぶ温かくなり、春の訪れを感じます。

理事会及び評議員会

下旬には理事会・評議員会が開かれ、4月からの予算や事業計画が検討されます。職員と利用者さんで防火訓練をしました。普段気づかなかったことや忘れていたことを改めて勉強しました。

介護職員の人事異動があり、6名の職員が新しいグループで頑張っています。奈良県主催の摂食・嚥下障害及びレジオネラ症予防の研修会に参加し、飲み込みのよくない人の食事介助の勉強や感染症のことを研修しました。

この冬はインフルエンザの流行やノロウイルスの発症もなく終わりました。皆様のご協力ありがとうございました！！

編集後記

今年も家族会を迎えられたことは大変喜ばしいことでもあります。

今年の7月1日には内海新園長が就任し、「奈良県で一番の特別養護老人ホームになろう！！」を合言葉に、職員一同も心機一転して頑張っています。

慈光園初代理事長の奥野誠亮先生の口癖は『継続は力なり』です。毎日の介護、日々の努力などを継続することが大きな力となっていくという意味だと思います。

おかげさまで今回の『慈光園だより』は、第50号という節目の発行となりました。これまで発行に携わられた先輩諸氏に感謝すると共に、これからも引き続き発行してまいりますと存じます。

来年の家族会も皆さん元気で参加してください。

現況報告

H20年度 慈光園行事

4月	桜まつり 桜ドライブ(高田川堤)	10月	創立記念日、家族会 外出会、買物会	誕生会、誕生月外食会 お菓子づくり、喫茶
5月	端午の節句(五月人形、菖蒲湯) 母の日 外出会(弁天座)	11月	外食会、運動会 外出会 紅葉まつり 忘年会	
6月	父の日 外出会(弁天座)	12月	柚子風呂、餅つき クリスマス(飾り付け、プレゼント) 大晦日(年越しそば)、買物会	
7月	七夕まつり(笹飾り) そうめん流し 地藏盆 花火大会	1月	新年、祝い膳 鏡開き 七草(七草粥) 小正月(小豆粥)	
8月	盂蘭盆法要 盆踊り 敬老の日 老人福祉施設大会 彼岸法要	2月	節分(豆まき)	
9月		3月	雛まつり 彼岸法要	

決算報告

貸借対照表

平成20年3月31日現在

科 目	金 額(円)	科 目	金 額(円)
流 動 資 産	459,564,846	流 動 負 債	16,304,455
固 定 資 産	1,380,936,066	固 定 負 債	215,050,000
		純 資 産	1,609,146,457
合 計	1,840,500,912	合 計	1,840,500,912

事業活動計算書

(自)平成19年4月1日(至)平成20年3月31日

科 目	金 額(円)
事業活動収支差額	-15,167,548
事業活動外収支差額	9,368,268
経常収支差額	-5,799,280
特別収支差額	-47,600
当期活動収支差額	-5,846,880
次期繰越活動収支差額	418,674,280

資金収支計算書

(自)平成19年4月1日(至)平成20年3月31日

科 目	金 額(円)
経常活動資金収支差額	25,084,257
施設整備等資金収支差額	-168,000
財務活動資金収支差額	-29,550,000
当期資金収支差額	-4,633,743
前期末支払資金残高	447,894,134
当期末支払資金残高	443,260,391

第50号 平成20年10月5日発行
社会福祉法人 慈光園
〒635-0077
大和高田市大字池田444番地
電話:0745-52-5001(代)